

# ダイエーFDR5.7.10型

## 嫌気ろ床担体流動循環方式



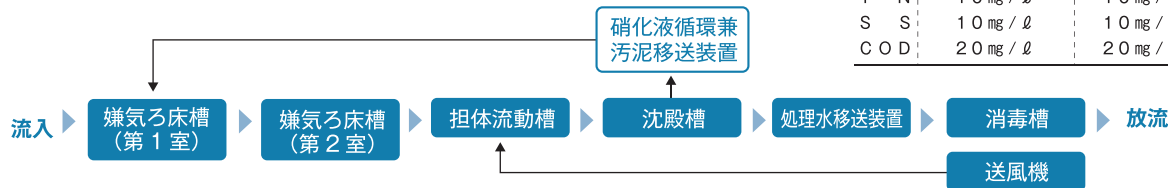
**特長**

- ・クラス最小ボディで全高1,550mm。
- ・掘削土量32%減で施工性アップ。  
(5人槽:当社従来品比)
- ・新開発の大型担体※1の採用で、トリプル10を実現。
- ・支柱レス仕様。※2 一口ブロワで簡単施工。
- ・浄化槽省エネ基準に準拠した低出力ブロワでランニングコストが安価。
- ・ブロワはタイマ無し。バルブ2個のみで設定が簡単。
- ・シンプルかつオーソドックスな処理方式の採用で、メンテナンスも容易。

※1: 現在、特許取得準備中  
 ※2: 総重量2t以下の駐車場および積雪1m以下の地域に限る

■設計条件

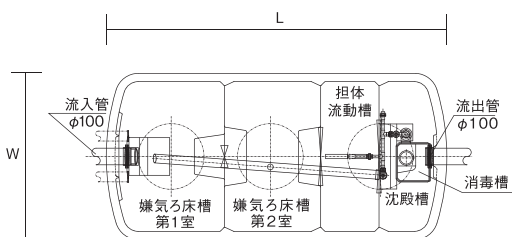
	流入水質	放流水質
BOD	200mg/L	10mg/L以下 除去率: 95%以上
COD	100mg/L	20mg/L以下
S S	160mg/L	10mg/L以下
T - N	45mg/L	10mg/L以下



放流水質

項目	(財)日本建築センター性能評価値	国土交通大臣認定値	全浄協登録値
B O D	10 mg / ℓ	10 mg / ℓ	10 mg / ℓ
T - N	10 mg / ℓ	10 mg / ℓ	10 mg / ℓ
S S	10 mg / ℓ	10 mg / ℓ	-
C O D	20 mg / ℓ	20 mg / ℓ	-

■平面図



■各部寸法表 (mm)

名称・記号	人槽	5	7	10
全 巾(W)		1,140		1,700
全長(L)	自然放流	2,330	3,090	2,800
	放流ポンプ槽付	2,890	3,650	3,360
全 高(H)		※1 1,580		1,890
流入管底 (h1)		※1 280		330
放流管底 (h2)		※1 330(230)		430(320)
流入・放流管径		φ100(φ30)		

■各槽容量表 (m<sup>3</sup>) 本体重量 (kg)

嫌気ろ床槽第1室	0.775	1.070	1.635	
嫌気ろ床槽第2室	0.739	1.049	1.519	
担体流動槽	0.457	0.627	0.936	
沈 殿 槽	0.352	0.420	0.729	
消 毒 槽		0.023		
総 容 量	2.346	3.189	4.842	
本 体 重 量※2	230	290	560	
定価(円)	自然放流	800,000	1,080,000	1,580,000
	放流ポンプ槽付	1,050,000	1,330,000	1,830,000

■仕 様

風 量 (L/分)	60	80	100
送 風 機 消費電力 (W)	35	51	95
口 径 (A)		13	

※1: マンホール上端からの距離となります。  
 ※2: 本体重量は担体・マンホールを含んだ総重量を示します。  
 ●放流先が浅い場合は、オプションで放流ポンプ槽をご利用頂けます。  
 ●( ) は放流ポンプ槽付きの管底・放流管径となります。

■断面図

